磯子中央病院 ニュースレター

親身 信頼 連携









vol. **11** 2025年7月

循環器内科より

循環器内科医師 千藏 春臣



いつも地域医療へのご協力、本当にありがとうございます。磯子中央病院・循環器内科では、患者様に安心して受診して頂けるよう外来体制を強化したり、紹介いただいた方をスムーズに受け入れられるような体制を整えております。心不全・不整脈・狭心症といった循環器系の病気については、外来・入院・検査(心エコー、ホルター心電図、カテーテル検査など)を含めて、幅広く対応しています。ご紹介いただいた患者様の診療が終わったあとは、経過や結果をできるだけ早くお伝えするようにしています。また横浜市立大学附属病院や横浜市立みなと赤十字病院とも連携を強化しており、より専門的な検査や治療が

必要な場合も、しっかりと対応できるようになっています。これからも皆さまと協力しながら、地域の 方々に安心して頂けるよう医療提供をして参りたいと思います。ご紹介やご相談など、気軽にご連絡下さ い。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

活動報告「磯子地域介護と看護の会」 看護部長 古澤 友美

年間3回行われている「磯子地域介護と看護の会」は、令和7年6月にて第9回を迎えました。関東病院前看護部長とその仲間で立ち上げ、看護部長の退職に伴い磯子中央病院に引継がれ現在に至ります。介護職、病院看護師、訪問看護師が「心に残った」「困難だった」等の事例を提示し、事例検討をグループワーク形式で行います。同じ事例でありながら考え方の違いや思いを知ることが自己研鑽につながり、会議が終わる頃には親近感を覚え、まさに顔の見える関係を構築できる内容になっています。お互いの仕事内容を知り面識をもつことが地域連携に及ぼす影響は大きく、「今まで誰に相談していいかわからなかったが、この会に参加するようになって誰に言えば解決がつくかわかるようになりました」といった声が聞かれるようになりました。介護職は居宅や施設で食事、入浴、排せつなどの身体介護や掃除、洗濯などの生活援助を行い、利用者や家族に寄り添い生活全般をサポートする役割があります。一方、病院の看護職は病気や怪我などの治療や療養のサポートがメインで、看護過程により患者様の疾患に関連する問題やリスクを解決するという役割にあります。また同じ看護職でも訪問看護師は訪問看護ステーションに所属し、利用者の自宅を定期的に回り、医師やMSW、病院看護師等と連携を行い、疾病や障害に応じたケアを実施します。訪問看護師の役割は非常に多岐にわたります。

事例検討を通じ、日頃の業務の中で思う事や困りごと、良かった事等を話し合い、高齢者や障がいをもつ ご本人やご家族が望む暮らしについて考え、その方々ができる限り在宅で生活を継続し、自分の暮らし方 を自己決定し、自分の力で暮らしていくことができるように考える会、でもあるのではないかと感じています。今後も切磋琢磨できる集まりであるよう関わっていきたいと考えております。

磯子中央病院 栄養科のご紹介

栄養科は現在常勤の管理栄養士3名、非常勤の管理栄養士1名が在籍しており、 入院患者様の栄養管理から外来栄養指導、保健指導まで幅広く活動していま す。入院患者様の栄養管理は各フロア専任制をとり、栄養上の問題の早期解 決ができるよう取り組んでいます。急性期病棟においては、手術が予定され ている患者様について術前・術後の栄養状態や全身状態の確認を行い、必要 に応じて速やかに栄養士が介入しています。回復期病棟においては栄養管理 によってリハビリ効果を高め、より良いADLの獲得や入院期間の短縮を目指 しています。運動負荷を考慮した必要栄養量の算定を行い、ONS(経口栄養 補助食品)も併用しながら栄養状態の改善に取り組んでいます。またフロア を超えたNST(栄養サポートチーム)活動では入院初期の栄養状態低下リス クのある患者様に対し、多職種で共通の方針で関わるよう取り組んでいます。 栄養相談は、入院患者様、外来患者様とも病態に応じて行っています。糖尿 病や心臓病、肝臓病、脂質異常症などの内科的疾患、外科手術後の食事、化 学療法中の食欲不振などについてもご相談を受け、それぞれの方に適した食 生活のアドバイスをさせて頂いています。入院時食事や自宅での食生活につ いてお困りのことがありましたら、お気軽に栄養士や主治医にご相談下さい。





放射線科活動報告

当科構成メンバーは放射線科医2名、診療放射線技師13名(男性8名、女性5名)看護師1名です。設備は一般撮影、CT、MRI(1.5T)、透視装置、骨密度、マンモグラフィ、血管撮影装置です。特に320列Area Detector CTは広範囲を短時間で撮影可能で、大血管や冠動脈撮影に大きな効果を発揮しています。マンモグラフィ装置もトモシンセシスを搭載している最新装置です。地域連携の一環として、CT、MRI、骨密度、マンモグラフィの検査依頼を受けています。またCT、MRIに関して地域連携予約システム(C@RNA connect)を導入しており、インターネットからスムーズにご予約から検査結果の確認まで先生方のお手元で完結いたします。単純CTであれば、殆ど当日検査可能で、読影結果はFAXにて2-3日でお届けしております。健診部門としては、日曜日にスマート脳ドック・肺ドックを行っております(Web予約)。10分のMRI 撮像で頭頚部の血管、脳を撮像し、動脈瘤、脳梗塞のリスクなどがわかり、肺のCTでは、息止め7秒程度で肺がんや疾患の有無がわかります。その他、企業健診、横浜市の肺がん、乳がん、胃がん健診も行っていま

す。乳がんは女性のがん罹患率の1位で、9 人に1人と言われています。女性技師が対応していますのでお気軽にお問合せください。我々放射線科は、地域の皆様に画像診断で貢献できるよう、またスムーズなご支援ができるよう精進してまいります。今後とも変わらぬお引き立てを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



1.5テスラMRI「Vantage Elan」



320列ADCT 「Aquilion One |

